

令和7年度 定期モニタリング評価表（中間）

施設名	枚方市立特別養護老人ホーム及び枚方市立デイサービスセンター	所管部署 (連絡先)	健康福祉政策課 (072-841-1369)	令和7年11月実施
-----	-------------------------------	---------------	---------------------------	-----------

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目	評価の視点
1 業務の履行状況	事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	市民ニーズの把握・対応状況 アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	経済性 料金収入等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	サービス水準 指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
	リスクマネジメント 緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性	指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。

施設の概要等			
所在地	枚方市交北3丁目1番52号	主な業務内容	総合マネジメント業務 施設の管理業務（①建築設備等保守管理業務、②設備運転監視業務、③保安警備業務、④衛生管理業務、⑤清掃業務） 施設の運営業務（①施設運営業務及び利用者支援業務、②その他必要な管理運営業務）
設置目的	・老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の5に規定する特別擁護老人ホーム設置のため ・高齢者及び身体障害者の在宅福祉の増進を図るため		
指定管理期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日 （2023年4月1日から2028年3月31日まで）		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会	代表団体 (JVの場合)	
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	枚方市交北3丁目1番50号	構成団体 (JVの場合)	

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項9）				
«枚方市立特別養護老人ホーム» ・介護をめぐる環境、高齢者を取り巻く環境は決して楽観できる状況ではない中でも、入所者に信頼される施設、地域福祉の拠点となる施設を目指しているか。	4	・地域における社会資源である病院をはじめ 居宅介護支援事業所との連携により、在宅 の位置づけである短期入所生活介護の稼 働率の向上を目指し、最終的に入所施設と して選ばれるよう運営に取り組んでおります。 ・枚方市からの緊急措置案件にも積極的に 取り組んでおります。	4	・短期入所生活介護の利用率が平均83.3% となっており、昨年度より利用率が高くなっている ことを評価する。 ・また、短期入所生活介護を利用されている方 が入所につながるケースが多く、入所率も平均 96%と高いことを確認した。 ・上半期にネグレクト被害者を緊急的に受け入 れるなど、緊急措置案件にも積極的に取り組 んでいることを評価する。

<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・看護職員と介護職員が連携を取りながら、可能な限り終末期の入所者の個別処遇を充実させ、入所者が最後まで安心して入居生活を送ることができるよう取り組んでいるか。</p>	4	<p>・入所当初より終末期に向けての意識調査を行っております。終末期においても入所者、ご家族の意思を確認し、入所者の望むよう配慮しつつ見送れるように取り組んでおります。</p>	4	<p>・看護職員と介護職員について、申し送りを一緒にするなど情報のやり取りを密に行っており、緊急対応等も連携していることを確認した。</p> <p>・入所の際に終末期の希望確認、ケアの中での希望の変更など、入所者の意思決定に配慮していることを確認した。</p> <p>・終末期の対応において、家族との過ごし方を大切にできるよう、可能な限り、利用者と家族の希望に添えるよう柔軟に対応していることを確認した。家族を含めた利用者の意思を尊重していることから、病院での看取りとなることが増加しているを確認した。</p> <p>・家族を含めた利用者が納得のいく終末期を送れるよう取り組んでいることを評価する。</p>
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・国からの介護職員への処遇改善にかかる制度を活用しながら職員にとってもより良い施設となる努力を行い、介護職員の安定的な確保に努めているか。</p>	3	<p>・毎年度、処遇改善制度の活用を意識し活用しながらその制度の活用を含めた求人に努めております。</p>	3	<p>・介護職員の処遇改善や安定確保のため、介護報酬の加算を給与へ反映していることや外国人留学生の派遣職員の受け入れを行っていることを確認した。</p> <p>・在籍職員において、休暇制度の活用が増加していることから、職員にとって働きやすい職場環境になっていることを確認した。</p>

<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・今後、ますます高齢化は進み、在宅福祉のニーズは高まることが予想される。安定したサービス提供を続けるためにも、人材の確保・育成に力を入れ、感染症予防も含めた質の高いサービスが継続して提供できるよう取り組んでいるか。</p>	4	<p>・人材確保については、ハローワークやインターネットの活用、随時職場見学を受け入れて取り組んでおります。また、採用となった職員には、OJTでの指導とともに定期的な研修等を計画的に行っております。</p> <p>・感染症予防に関して、感染症委員会を年2回実施し、マニュアル等の見直しや研修内容を検討し、感染予防に取り組んでおります。</p> <p>・センター内や送迎車内等も換気や消毒に取り組むとともに、職員はマスク着用を継続し、利用者にもマスク着用を推奨しております。</p>	3	<p>・人材確保のため、ハローワークの活用以外に職場体験、職場見学の受け入れを行っていることを確認し上半期では1名の看護師卒の採用があったことを確認した。</p> <p>・法定研修に加え、事業所独自の研修を実施し、人材育成を行っていることを確認した。</p> <p>・個別面談等の実施により、離職防止策を講じており、上半期の離職者は0名となった。</p> <p>・人材確保の観点から、外国人雇用も視野にいた取り組みを行っていることを確認した。</p>
<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・利用者の面接に基づいて個々の通所介護計画書を作成し、送迎、入浴、食事、機能訓練等のサービスを提供しているか。また、定期的にケース会議を開催し、利用者の個々の状況の検討内容が反映された通所介護計画書を定期的に更新作成することで、常に状態に応じたきめ細かなサービスが提供できるようにしているか。</p>	3	<p>・面接時に利用者の意向や身体状況、家族状況等を確認しながら、サービス利用時に必要となる介護サービスの確認を行い、通所介護計画書を作成しております。</p> <p>・会議にて利用者の状態と援助内容の見直しを行っております。その結果、必要に応じて通所介護計画書を更新し、適宜状態に合わせたサービス提供を行い在宅生活の継続に努めております。</p>	3	<p>・介護支援専門員が作成した計画をもとに、定期的に利用者の状態を確認しながら通所介護計画書を見直していることを確認した。</p> <p>・計画書の変更についても、重要な事項は介護支援専門員に直接連絡をするなど連携をとりながら、依頼していることを確認した。</p>
<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・定期的に機能訓練会議にて訓練目標の進捗状況を確認することで、個別機能訓練計画書の更新作成を行い、状態に応じた訓練内容に取り組んでいるか。また、利用者への個別機能訓練については自立支援を基本とした重度化予防に取り組んでいるか。</p>	3	<p>・会議にて3ヶ月毎に訓練状況の確認を行っております。その結果、必要に応じて個別機能訓練計画書を更新し、状態に応じた訓練内容となるように努めております。</p> <p>・個別機能訓練書作成の際には、利用者の在宅生活の継続や状態維持、向上を目標とした訓練内容の設定に努め、重度化予防に取り組んでおります。</p>	3	<p>・利用者の希望や状況に応じて、現状を維持できるように個別機能訓練を実施しており、同じ機能水準の方を少人数で分けて訓練するなど、工夫をしていることを確認した。</p> <p>・全ての訓練者において、3ヶ月毎に訓練内容を見直していることを確認した。</p>

②施設運営に関する計画				
施設の利用の向上に関する計画が具体的に提案されている（確認事項11）				
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・「入所選考委員会」を設置し、毎月の優先入所者をあらかじめ決定するとともに、居宅介護支援事業所や関連医療機関と連携を行い、速やかな入所決定が出来るように努めているか。</p>	3	<p>・看取り等により退所が予想できるケースにおいては、事前に入所選考委員会を開催し、空床期間の短縮に努め、迅速な入所ができるよう取り組んでいます。</p> <p>・待機者は、令和7年9月末時点で90人となっております。</p>	3	<p>・看取り等により退所が予想できるケースにおいては、事前に入所選考委員会を開催することで、迅速に入所ができるよう取り組んでおり高い利用率を維持していることを確認した。</p> <p>・入所希望の短期入所生活介護の利用者などに対しては、病院などとも連携し、診断情報などを共有することで、迅速に入所ができるよう取り組んでいることを確認した。</p> <p>・入所希望者には、入所前に短期入所や生活介護を利用いただき、入所後における認識のずれを防ぐ工夫をしていることを確認した。</p> <p>・入所に必要な健康診断書については、病院等と連携し診断情報を共有することで、診断書の記載事項を必要最小限とすることで入所に要する期間は短縮されていることを確認した。</p>
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・ショートステイについて、近隣の介護支援事業所や関連医療機関等との連携を図り、パンフレットを配布するほか、日頃から介護支援専門員と利用者情報の共有に努め、事業所としての信頼を得ることで利用率の向上を図っているか。</p>	4	<p>・近隣の介護支援事業所からの新規依頼などに積極的に取り組み、パンフレットの配布や送付も行うことが稼働率の向上につながってきております。また、介護支援専門員と利用者に関する情報交換も都度行っております。</p>	4	<p>・パンフレットの配布や送付に加え、介護支援専門員の会議に積極的に参加し施設を宣伝するなど、新規依頼獲得のための意欲的な取り組みを行っており、緊急時の受け入れも可能な限り行うことで、利用者だけでなく介護支援専門員との信頼関係を築き、前年度同時期の利用率が80.2%から83.3%とショートステイの利用率が向上していることを評価する。</p>

	<p>「枚方市立デイサービスセンター」</p> <p>・近隣の居宅介護支援事業所や医療機関等との情報交換、パンフレットの配布を行い、体験利用や振替利用などを提案し、質の高いサービスの提供に努めているか。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所へ定期的に訪問し事業所の取り組みを記載したチラシを配布しております。また、毎月介護支援専門員へ利用者の利用状況を書面にて送付しており、情報共有に努めております。 ・事業所見学や体験利用の相談や依頼があった際は、介護支援専門員との連絡を迅速に行い、スムーズに利用していただけるよう努めております。また、欠席連絡の際には振替利用を提案しております。 ・行事等の際には、利用者への案内を行い追加利用を提案しております。 ・集合住宅へのポスティング活動を実施しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所へ定期的に訪問し、法人のパンフレットや事業所の案内チラシの配布を配布し、情報提供をしていることを確認した。 ・介護支援専門員と連携をとりながら、利用促進と、欠席時の振替利用の提案なども実施していることを確認した。 ・医療機関等と普段の服薬内容の変更等があった場合には、介護支援専門員を通じて服薬の確認、情報交換を実施し、質の高いサービス提供に努めていることを確認した。 ・サービス利用時における利用者の状態変化については、介護支援専門員に対して速やかに連絡して情報共有をしていることを確認した。 ・前年度同時期の利用率は若干の低下が見られた。
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項12）					
	<p>・関係法令を遵守したうえで、施設の利用向上、職員の適正配置（有資格者の配置を含む）、利用者の安全確保等について、計画し実施しているか。</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法等の関係法令を遵守しております。また、年に1回自主点検に取り組み事業内容や人員基準に加え有資格者の配置についても確認しております。 ・公の施設として「枚方市立特別養護老人ホーム条例」「枚方市デイサービスセンター条例」を順守するとともに、管理運営業務基本仕様書に沿った運営に努めております。 ・指定管理者の義務として定められております人権研修や介護保険法で定められております法定研修について、年間研修計画を作成して取り組んでおります。 ・道路交通法に準じて、運転前後の酒気帯び確認を行うとともに、運転者の体調確認も実施することで安全に送迎が実施できるよう努めております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置や有資格者についても市の担当課への手続きも含め、適切に対応していることを確認した ・関係法令等の遵守とともに、管理運営業務基本仕様書に沿った運営に努めていることを確認した。 ・人権研修について10月実施予定であることを確認した ・年間の研修計画を作成し、事業所運営に必要な研修を行っておりとともに外部研修を受講した際に、受講者による伝達研修や資料供覧をしていることが確認できた。

利用者に対する接遇対応向上について具体的に提案されている（確認事項13）

<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・職員と入所者のコミュニケーションの円滑化を図り安心して生活を送っていただけるように、可能な限り個別処遇の取り組みを推進しているか。</p>	3	<p>・リーダーを中心にサービスマナー講習に参加しており、研修内容を共有することにより個別処遇に生かせるよう取り組んでおります。</p>	<p>3</p> <p>・外部のスーパバイザー養成講習に7月29、8月26日に参加していることを確認した。</p> <p>・その日の状態に配慮した対応ができるよう、職員間の申し送りを密に行っていることを確認した。</p>
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・介護度や認知症度に合わせた少人数の行事を企画し、入所者とご家族とのつながりを図っているか。</p>	4	<p>・行事の企画を可能な限り行っていき、社会情勢を確認しながらご家族との交流が途絶えないよう可能な限り生活エリアで対面面会できるよう配慮しました。また、面会時間の制限もなくしております。</p>	<p>4</p> <p>・高齢の利用者における感染症リスクが残る中、少しでも通常どおりの生活となるよう、少人数での市民の森への散歩やお花見の実施の他、普段のケアの中でも少人数での散歩を実施し、外出頻度を増やしていることを確認した。</p> <p>・ご家族との面会や外出についても、ご家族や本人の希望に沿う形で面会可能時間の制限をなくしたことや、高齢者福祉まつりへのご家族の行事参加も実施していることを評価する。</p>
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・苦情受付ボックスの設置、苦情処理に関する要綱に基づく速やかな対応、苦情処理体制の充実に努めているか。</p>	4	<p>・解決責任者と受付担当者を重要事項説明書に明記し、苦情処理体制を整えております。また、どなたでも投函できるように苦情受付ボックスを玄関に設置しております。</p> <p>・受け付けた苦情は「苦情対応シート」に記載して、会議等で対応を検討し、解決に向けた対応策と再発防止に努めております。</p> <p>・直接、第三者委員に挙がる案件はありませんでしたが、施設に挙がった苦情について第三者委員とともに年に一度検討する機会を設けております。</p> <p>・令和7年度は下半期に予定しております。</p>	<p>3</p> <p>・苦情処理体制を整え、どなたでも投函できるよう苦情受付ボックスが事務所に設置されていることを確認した。</p> <p>・第三者委員会での検討内容を実践することにより、苦情に対する認識が向上し、普段の職員の行動にも良い影響が出ているなど、苦情を減らす取り組みを実施していることを確認した。</p> <p>令和7年度の第三者委員会は下半期に実施予定であることを確認した。</p>

<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・介護保険事業と障害福祉事業の利用定員を維持し、高齢者と身体障害者との利用者間の交流を図りながら、レクリエーション等の行事を充実させているか。</p>	3	<p>・高齢者と障害者を分けて配席していないため、職員が一人一人に必要な援助を行いながら、レクリエーションや食事の際に互いが声掛けや協力できる場面が設けられるよう配慮したサービス提供に取り組んでおります。</p>	<p>4</p> <p>・高齢者と身体障害者に配慮し、配席を工夫するなど利用者間の交流をはかりながらサービス提供に取り組んでいることを確認した。</p> <p>・花見や誕生日会などのレクリエーションの実施も確認した。</p> <p>・今年度より、法人内他施設の職員を含めて音楽グループを結成し、施設内で演奏することで、他施設職員との交流や利用者間での積極的な交流に繋げるなど1施設だけではなく、法人全体で創意工夫を凝らしたレクリエーションを実施していることを評価する。</p>
<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・利用者への接遇について、職員の接遇意識が高まるように、接遇に関する自己チェックを毎年実施する他、定期的な研修に取り組んでいるか。</p>	3	<p>・年間研修計画の中に接遇を取り入れており実施しております。</p> <p>・接遇について職員の自己評価を実施しております。</p>	<p>3</p> <p>・接遇に関する内部研修を5月に実施したことを確認した。</p> <p>・自己チェックシートを用いて、接遇に関する自己チェックを実施していることを確認した。</p>
<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・苦情受付ボックスの設置、苦情処理に関する要綱に基づく速やかな対応、苦情処理体制の充実に努めているか。</p>	4	<p>・解決責任者と受付担当者を重要事項説明書に明記し、苦情処理体制を整えております。また、どなたでも投函できるように苦情受付ボックスを玄関に設置しております。</p> <p>・受け付けた苦情は「苦情対応シート」に記載して、会議等で対応を検討し、解決に向けた対応策と再発防止に努めております。</p> <p>・直接、第三者委員に挙がる案件はありませんでしたが、施設に挙がった苦情について第三者委員とともに年に1回検討する機会を設けております。</p> <p>・令和7年度は下半期に予定しております。</p>	<p>3</p> <p>・苦情処理体制を整え、どなたでも投函できるよう苦情受付ボックスが事務所に設置されていることを確認した。</p> <p>・第三者委員会での検討内容を実践することにより、苦情に対する認識が向上し、普段の職員の行動にも良い影響が出ているなど、苦情を減らす取り組みを実施していることを確認した。</p> <p>令和7年度の第三者委員会は下半期に実施予定であることを確認した。</p>

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項14）

<p>「枚方市立特別養護老人ホーム」</p> <p>・どうしても良好な関係とならない入所者同士は居室の変更をして様子を見るなど、一部の入所者間のトラブルによってまわりの入所者が不穏にならないよう努めているか。</p>	3	<p>・入所者間でのトラブルについては、日ごろから職員がユニットや配席など配慮し、可能な限り入所者同士のトラブルが起こらないように心がけております。</p> <p>・トラブルが発生した場合は、職員が間に入り事故とならないように努めるとともに、ご家族や介護支援専門員と連絡を取り、問題解決に向けて取り組んでおります。</p>	3	<p>・日ごろからユニットや配席などに配慮し、入所者同士のトラブルが起こらないよう取り組んでいることを確認した。</p> <p>・また、トラブル発生時にはご家族や介護支援専門員と連絡を取り、問題解決に取り組んでいることを確認した。</p> <p>・朝礼において利用者毎の情報共有を行うなど職員間で連携をとることで、トラブル回避へ繋げる取り組みを確認できた。</p>
<p>「枚方市立デイサービスセンター」</p> <p>・ヒヤリ・ハット事例の収集と分析、転倒・転落や誤嚥等を防止するためのマニュアル等の整備を定期的に行っているか。</p>	3	<p>・事故防止マニュアルに基づきヒヤリ・ハット報告事例を収集し、会議にて分析を行い大きな事故につながらないよう取り組んでおります。</p> <p>・事故マニュアルを定期的に会議で見直しを行っております。</p>	3	<p>・ヒヤリ・ハット報告事例について毎回の職員会議で全職員への共有を実施していることを確認した。</p> <p>・事故マニュアルについては会議で見直しを行っていることを確認した。</p>
<p>「枚方市立デイサービスセンター」</p> <p>・トラブルを未然に防ぐことができるよう利用者の安全確保に努めているか。</p>	3	<p>・利用開始前に利用中の留意点等を利用者と事業所が相互に確認することで、安全確保に努めております。</p> <p>・トラブルが起きた場合は原因を聞き取り、職員間で検討し次回利用時の再発防止に努めるとともに、家族や介護支援専門員とも連絡を取り、問題解決に向けて取り組んでおります。</p>	3	<p>・ご家族、介護支援専門員と連絡を取り、サービス内容の見直しや代替のサービスを検討するなど問題解決に向けて取り組んでいることを確認した。</p>

利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法等について提案されている（確認事項15）

<p>「枚方市立特別養護老人ホーム」</p> <p>・始業時に入所者一人ひとりの健康状態や問題行動等についての引継ぎを行い、その日の介護を行っているか。夜間はショートステイの職員を含めた職員間の連携を図っているか。</p>	4	<p>・入所者の状況を把握するため、申し送りで行う日々の状況報告を行い、事故や病気に起因する問題行動についての引継ぎを行うことと同時に日々の健康管理に努めております。</p> <p>・タブレットによる介護ソフトを利用し、情報の共有に取り組んでおります。</p> <p>・急変時の救急搬送においては加配しているショートステイスタッフと連携し、救急隊員への連絡や誘導などの対応に努めております。</p>	4	<p>・毎日申し送りを行うことで、入所者の状況を把握していることを確認した。</p> <p>・また、夜間については、配置基準を上回る人員配置をしており、特養入所者、ショートステイ利用者に対し、臨機応変な対応ができるよう努めていることを評価する。</p>
<p>「枚方市立特別養護老人ホーム」</p> <p>・入所者の財産管理は適正に行い、預かっている通帳等の入出金の状況と日常の小遣金の使用状況を年4回ご家族に報告しているか。</p>	3	<p>・「施設利用者預り金管理規程」に基づき適正に処理しております。</p>	3	<p>・預かっている通帳等の入出金の状況と日常の小遣金の使用状況を、ご家族に報告していることを確認した。</p>
<p>「枚方市立デイサービスセンター」</p> <p>・職員については始業前にアルコールチェックと検温等健康チェックを行い、利用者に対しては送迎時に利用者の健康状態を聞き取り、センター到着時に看護師によるバイタルチェックを行う等、利用者が安全にセンターを利用できるよう健康状態に応じて適切な対応を行っているか。</p>	3	<p>・職員については、始業前後にアルコールチェック（運転者）を実施しております。検温はセルフチェックとし、始業前に個々の体調確認を実施しております。体調が疑わしい場合は状態に合せ業務の可否を判断しております。</p> <p>・利用者については、送迎時に体調を確認しております。また、感染症対策としてマスクの着用を推奨しております。センター到着後は検温等にて健康状態の把握に努めております。</p> <p>・体調不良が疑われる場合には、ご家族や介護支援専門員に状況報告を行い早期の受診を依頼しております。</p>	4	<p>・全職員、始業前に検温を行い健康状態を確認していることを確認した。また、送迎を行う職員については、検温に加えてアルコールチェックを行い、チェックシートにて管理していることを確認した。</p> <p>・利用中に体調不良が疑われる場合は、介護支援専門員と連携しながら対応することや、一人暮らしの利用者が体調不良になった場合は、早急な家族支援（出迎え）が不可なため、介護支援専門員との連携や遠方の家族への連絡、別部屋にて一時的に対応することや、必要に応じて職員が病院まで付き添うなど、施設の内外において、可能な限り個別に対応していることを評価する。</p>
<p>「枚方市立デイサービスセンター」</p> <p>・センターには必要以上の現金は持参しないよう面接時に説明するとともに、貴重品などは金庫でお預かりするなどの管理は施設で責任を持って行っているか。</p>	3	<p>・面接時に説明することで、紛失等によるリスク軽減に努めております。</p> <p>・やむを得ず持参された場合は、金銭を除き、鍵付きの棚にて一時的に保管させていただきます。</p>	3	<p>・利用前の面接時に、必要以上の現金や貴重品の持参はご遠慮いただくよう説明することで、貴重品の持参は抑制されていることを確認した。</p> <p>・万が一、貴重品を持参された場合は、事務所内の金庫で保管していることを確認した。</p>

セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項16）				
<p>「枚方市立特別養護老人ホーム」</p> <p>・アンケートについては、年に一回入所者とご家族それぞれに入所者には聞き取り調査し、ご家族には郵送等で行い、これらの結果を今後の処遇等に反映させるように取り組んでいるか。</p>	3	<p>・運営するにあたり遵守しなければならない基準を自主的に点検しております。</p> <p>・処遇に対するアンケートを入所者、ご家族に対して行い処遇改善に努めております。</p> <p>・現在におきましても、ご家族が参加される行事は感染予防の考えにより中止のままですが、個別面会等の際に意見を伺うとともに、アンケートから得た意見や要望をもとに、個別処遇の改善を図れるよう検討しております。</p> <p>・令和7年度は下半期に予定しております。</p>	3	<p>・アンケートについては下半期に実施予定であることを確認した。結果は集計完了後全職員に周知を行うことを確認した。</p> <p>・感染予防の考えから、ご家族が参加される行事については、大人数になるため中止としているが、9月に実施した高齢者福祉まつりでは、ご家族の参加があったことを確認した。</p>
	3	<p>・運営するにあたり遵守しなければならない基準を自主的に点検しております。</p> <p>・アンケートを行い、利用者からの要望等を会議で検討し、業務改善に取り組みました。また、送迎時や担当者会議等の機会に利用者やご家族から意見を伺いながら、日々処遇改善に努めております。</p> <p>・アンケート結果については、対応内容を事業所内に掲示して周知しております。</p> <p>・令和7年度は下半期に予定しております。</p>	3	<p>・アンケートについては下半期に実施予定であることを確認した。結果については全職員に周知と、事業所内への掲示を行うことを確認した。</p> <p>・行事食へのアンケートの反映を確認した。</p> <p>・利用者の送迎時において、家族からの意見聴取を行い、可能な限りの対応を行っていることを確認した。</p>
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項17）				
<p>・定期的を開催する管理者会議等で議題とするとともに外部研修にも参加し啓発パンフレット等入手し研修を行い、人権について職員が正しい認識を持ち業務を行うよう努めているか。</p>	3	<p>・人権に関する取り組みとしては、研修にて職員全員の人権意識向上に努めております。</p> <p>・内部研修実施時には、府へ計画書と報告書を提出しております。</p>	3	<p>・人権に関する研修について、デイサービスセンターでは4月に実施、特養養護老人ホームでは内部研修を10月に実施予定であることを確認した。また、4月に内部研修として、同和、人権問題啓発講座を実施しており、年に1回開催している管理者会議の開催も確認した。</p>

【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項18）				
・施設の管理に当たっては、関係法令・条例等を遵守し、建築設備全般の管理や廃棄物の取扱い、備品管理等について適正に行い、入所者・利用者の安全と快適な環境を維持するように努めているか。	4	・開所から32年が経過しており、耐用年数が超過している設備があります。 ・建築設備や廃棄物処理に関する各種法令等の遵守と入所者・利用者の安全な生活を維持するため、施設と委託しております設備会社、設置者である市と連携し、施設管理に取り組んでおります。	3	・耐用年数が経過している設備があるが、関係法令等を遵守し、委託している設備管理会社や市と連携し、利用者の快適な利用環境の維持のため、施設管理に取り組んでいることを確認した。
建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項19）				
・設備の24時間オンライン監視と故障時等の速やかな対応を図るため設備管理会社に委託しているか。	4	・委託しております設備管理会社による24時間オンライン監視により、施設と併設されております府営住宅の設備に異常が発生した場合には、速やかに施設に確認の連絡が入ります。 ・確認後、異常が見られた時には迅速に市との協議や修繕を行い、入所者等の生活に支障のないように努めております。	3	・設備管理会社に委託し、24時間設備オンライン監視を行っており、異常発生時には施設に連絡が入り、遅くとも翌日には初期対応をしていることを確認した。 ・併設する府営住宅の設備異常の際にも連絡が入り、対応していることを確認した。
・電気設備点検、消防設備点検、給排水設備の保守点検、飲料水検査、レジオネラ菌等の細菌検査、ボイラー等の煤煙測定の有資格者による実施、関係機関への結果報告を行っているか。	3	・有資格者による各設備点検、検査等は、委託しております設備管理会社が実施しており、点検や検査結果を施設に報告の後、関連機関へ提出しております。	3	・有資格者による消防設備等点検や飲料水検査などは設備管理会社に委託し実施しており、点検・検査の結果を施設で受けた後、関連機関へ提出していることを確認した。

文書の適切な管理・保存の提案がなされている（確認事項20）				
・法人決裁規程第3章「文書の管理」を遵守し、適切な管理・保存を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスの提供記録に関しては、介護保険法や自治体が定めている期間に沿って保存しております。 ・運営に関する文書に関しては、法人決裁規程に沿って管理、保存しております。 ・個人情報が記載されています書類については、書庫にて施錠管理しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスの提供記録に関しては介護保険法や自治体が定めている期間に沿って保存を行い、運営に関する文書に関しては法人規定に沿って管理・保存していることを確認した。 ・個人情報が記載されている書類については、書庫にて施錠管理していることを確認した。
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項21）				
・施設内で生じた廃棄物は、専用のコンテナに保管し、毎日早朝に業者による収集処理を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物につきましては、適切に保管し、委託業者が毎日早朝に収集処理しております。 ・粗ごみや蛍光灯につきましても、定期的に委託しております業者にて収集処理しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・日常ごみは毎日早朝に業者による収集処理をしていることを確認した。 ・粗ごみや蛍光灯については定期的に委託業者にて収集処理をしていることを確認した。
・紙類、ビン・缶等の資源ごみについても分別保管し、一定時期に収集処理を依頼しているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報以外の紙類に関しては、廃品回収にて収集処理しております。 ・ビンや缶に関しては、委託業者にて収集処理しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別を行い、紙類に関しては廃品回収にて収集処理、ビンや缶に関しては委託業者にて収集処理していることを確認した。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任の所在について提案されている（確認事項22）				
・備品の所在と数量、責任所在の明確化、適正な廃棄手続き、管理簿（備品一覧表）の整備など、適正な管理を行っているか。施設独自で購入した備品についても固定資産台帳に登録して適正に管理しているか。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・市と合同で作成した備品台帳をもとに、所在や数量、状態を確認し管理しており、経年劣化や不備のあるものは、備品廃棄許可申請が受理された後に処分しております。 ・備品の多くは市の所有であることを職員に周知し、大切に扱うよう心掛けております。 ・施設で購入した備品については、固定資産台帳にて管理しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・備品の所在と数量の明確化、適正な廃棄手続きをしていることを確認した。 ・令和7年度6月に備品の廃棄があり、市への廃棄許可申請と台帳への反映がされていることを確認した。

環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項23）				
・一般廃棄物について日頃より削減に努め、資源ごみの分別収集を徹底しているか。	3	・「事業系一般廃棄物の減量及び適正処理の手引き」を参考に、発生抑制、再利用、再生利用を心掛け、ごみの分別等実施し削減に努めております。	3	・「事業系一般廃棄物の減量及び適正処理の手引き」を参考に、ごみの分別等を実施し、削減に努めていることを確認した。
・省エネルギーについても、節水の徹底、冷暖房のきめ細かな温度管理など、様々な検討を加え取り組んでいるか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の光熱費や水道代の確認をし、職員による節電や節水に取り組んでおります。 ・定期的な設備点検に取り組んでおり、経年劣化による排水管や設備故障からの漏水の早期発見に努めております。 ・照明に関しては、市により一部ＬＥＤ化されておりますが、現行の蛍光灯箇所に関しては、施設にて不具合のある箇所からＬＥＤ化への変換に取り組んでおります。 ・送迎車両に関しては、地球温暖化防止の視点から順次エコカー減税対象車に変更しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の共用フロアなど使用していないフロアの電気、空調を消すなど、省エネルギーに向け取り組んでいることを確認した。 ・冷暖房についても風流により適切な温度が保たれるように取り組んでいることを確認した。 ・送迎車両について、地球温暖化防止のため順次エコカー減税対象車に変更していることを確認した。 ・おしぼり器の導入や入浴方法の工夫により、節水等につながっていることを確認した。
業務基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている（確認事項24）				
・電気設備点検や消防設備点検など法令に定められている検査を有資格者により行っているか。	3	・有資格者による各設備点検、検査等は、委託しております設備管理会社が実施しており、点検や検査結果を施設に報告の後、関連機関へ提出しております。	3	・有資格者による電気設備点検や消防設備点検などは、設備管理会社に委託し行っていることを確認した。

高齢者虐待を未然に防止する取り組みについて提案されている（確認事項25）				
・高齢者虐待防止については、定期的に会議、外部研修資料等を用いた研修会を開催し、未然防止に努めているか。	3	・高齢者虐待に関する取り組みとしては、外部研修にて得た資料を基に、委員会や内部研修にて周知し、職員の意識向上に努めております。	3	・高齢者虐待に関する内部研修を5月27日に実施したことを確認した。また、下半期にも2回虐待研修の実施予定を確認した。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項26）				
・厚生労働省が定める感染症対策に沿って、従事者及び利用者に対して、マスクやゴーグルの着用や検温、手指消毒やテーブル等の消毒、換気等を適宜行う等、感染症の拡大防止対策を徹底しているか。	4	・感染症については、発令される各通知文書やマニュアルに沿って対応しております。 ・職員につきましては、マスクの着用、手指消毒等を実施しております。利用者につきましてもマスクの着用を推奨するとともに、手指消毒と健康チェックに取り組み、感染症等の疑いがある場合は、すみやかに個別対応しております。 ・施設内や車両内につきましては、定期的に換気しております。	3	・感染症について、発令される各通知文書やマニュアルに沿って対応していることを確認した。 ・感染症の疑いがある場合は、玄関先で抗原検査を行うなど個別対応を行っていることを確認した。 ・入所者についても感染症の疑いがある場合は、抗原検査を実施するなど拡大防止対策を行っていることを確認した。 ・上半期では感染のクラスターは発生していないことを確認した。

【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項27）				
・枚方市情報公開条例を遵守した対応を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市情報公開条例の順守に努め、施設として条例に沿った規程を制定しております。 ・施設玄関に書面にて設置し閲覧できるようにしております。 ・情報開示請求等はありませんでしたが、今後も条例等の関係法令を遵守してまいります。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市情報公開条例を施設玄関に設置し、閲覧できる状態であることを確認した。 ・令和7年度上半期において情報開示請求等は無かったことを確認した。
個人情報の保護に関する法律の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項28）				
・個人情報の保護に関する法律を遵守し、法人において定めている「自己情報の開示申請等に関する規程」、「個人情報の保護に関する基本方針」、「個人情報取扱規程」等を遵守した適正な対応をしているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護制度の順守に努め、「自己情報の開示申請等に関する規程」「個人情報の保護に関する基本方針」「個人情報取扱規程」を規則にて制定しております。 ・施設玄関に各種規程を設置し閲覧できるようにしております。 ・利用されるにあたって得た個人情報については、サービス担当者会議等で最低限必要となる個人情報の使用を、利用者やご家族から同意書を得たうえで使用しております。 	3	・各種規程を施設玄関に設置し閲覧できる状態であることを確認した。
・法人において定めている「自己情報の開示申請等に関する規程」、「個人情報の保護に関する基本方針」、「個人情報取扱規程」等を玄関の掲示板に掲示するとともに、ファイルを設置して閲覧できるようにしているか。また、それらの周知についてさらなる充実を図っているか。	3	・個人情報における基本方針等を掲示板に掲示するとともに、閲覧用ファイルを玄関内に設置しております。	3	・個人情報における基本方針等を掲示板に掲示し、閲覧用ファイルを玄関内に設置していることを確認した。

【緊急時における対策に関する事項】				
緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項29）				
・火災等災害時の対応マニュアルを作成し職員への周知徹底を図っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・防災及び非常災害時マニュアルを作成し、職員に周知徹底しております。 ・緊急連絡網や火災時等の避難経路も作成して、緊急時に対応できるように備えております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・防災及び非常災害時対応マニュアルを作成していることを確認した。 ・緊急時連絡網や火災時等の避難経路を作成し、研修等で職員に周知していることを確認した。
・避難訓練を定期的に実施し利用者の安全確保に努めているか。	4	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画に基づき火災総合訓練を実施しており、年に1回当施設に併設されている大阪府宮枚方交北住宅と共同で取り組み、火災時の協力体制の確認を行っております。 ・洪水避難訓練は浸水を想定し、同一建物である府営住宅3階への避難経路を確認しながら、垂直避難に取り組んでおります。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスセンターでは火災総合訓練を併設の府営住宅の自治会、指定管理者と6月25日に共同で実施しており、共同訓練を主体となって実施している点を評価する。 ・隣接する河川を想定した洪水避難訓練については、5月に机上訓練を実施であることを確認した。
・近隣の医療機関と協力体制を取り、日常の健康管理等でも積極的に利用し、救急時の受け入れが円滑に行えるようにしているか。	3	・近隣の協力医療機関と連携の協定を行えるよう協議を継続しております。	3	・近隣の協力医療機関と協定が結べるよう協議を進めていることを確認した。
・夜間など看護職員が不在時でも、救急車到着までの間の応急処置が行えるよう、枚方消防署の指導の下で救急救命講習を実施しているか。	3	・令和7年度は下半期に予定しております。	3	・救急救命講習を下半期に実施予定であることを確認した。
・感染症マニュアルについて、定期的に見直し、体制の充実に努めているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年マニュアルの確認を行っております。 ・外部研修やオンライン研修に参加し、内部研修や会議で伝達することにより、職員全員の緊急時対応の向上に努めております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・8月20日に感染症マニュアルの再確認とチェックリストの自己評価を内部研修として実施していることを確認した。 ・下半期にも感染症研修、訓練の実施予定であることを確認した。

緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項30）

<p>・緊急連絡網を整備するなど常時連絡可能な体制の整備を図っているか。</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の緊急時連絡体制を一覧表にしております。 ・入居者、利用者については、緊急時の連絡先を利用開始時に確認を取り、ご家族や主治医の連絡先がわかるように、「緊急連絡先一覧表」を作成しております。連絡先が変更されることも多々あるため、定期的に連絡先の確認も行っております。 ・夜間休日の緊急時連絡に、枚方市関係部局への連絡も追記しております。 ・夜間帯の職員を加配することで、夜間火災等の緊急時にも迅速に対応出来る体制を備えております。 ・協力医療機関としては、「市立ひらかた病院」「向山病院」と協力医療機関委託契約を締結し、スムーズな緊急時の対応が行えるよう努めております。 ・近隣の医療機関のワーカーとも積極的なコミュニケーションに努め、サービス内容や緊急時の対応について、日々相談しながら取り組んでおります。 ・隣接する当法人の施設である悠々の苑とも、緊急時には互いに協力できる体制となっております。 	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡先一覧表を作成しており、年に1回緊急連絡先の確認を実施していることを確認した。また、月1回の担当者会議にて変更の共有等を行っていることを確認した。 ・緊急時の対応が行えるよう、協力医療機関と委託契約を結んでいることを確認した。 ・隣接している悠々の苑とも緊急時に互いに協力できるよう、合同訓練等を実施していることを確認した。
--	----------	--	----------	---

構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項31）				
・当業務を実施する中で発生したリスクについては「枚方市立特別養護老人ホーム及び枚方市立デイサービスセンター管理運営業務基本仕様書」に記載された内容に基づき、市とのリスク分担を行っているか。	3	<ul style="list-style-type: none"> ・「市と指定管理事業者のリスク負担区分一覧」に基づき、指定管理者として損害賠償保険へ加入するとともに、事業の安全性の確保に努めております。 ・設備や備品の修繕案件発生時には、都度市へ報告・相談の上、対応しております。 ・責任分担が不明確な事象が発生した場合には、市と協議させていただいております。 ・苦情につきましては、適時対応するとともに内容により市へ報告しております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・賠償責任保険に加入していることを保険証券の写しにより確認した。 ・修繕案件が発生した場合には「市と指定管理事業者のリスク負担区分一覧」に基づき、協議しながら対応していることを確認した。
【その他】				
利用者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項32）				
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・四季折々に楽しんでもらえるよう季節ごとに行事食の提供やしょうぶ湯、ゆず湯等生活の中での楽しみをもっているか。また、献立等について、月1回「給食委員会」で検討しているか。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を肌や食事などで感じられるように、行事を企画し楽しんでいただける環境を提供しております。 ・入所者の目の届くところに季節の花を展示するなどして季節の移ろいなどを感じていただいております。 ・献立の内容について、給食委員会で入所者や利用者の意見をもとに意見を出しております。 ・令和7年度より高齢者福祉祭りに、ご家族も参加いただいております。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・行事食の充実やお花見など季節を感じられる環境を提供していることを確認した。 ・給食委員会を毎月開催し、利用者や入所者の意見を検討し食べやすさなどの工夫を確認した。
<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・入所者の方々の個別外出（外食、買い物、散歩等）の支援を進めているか。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の外出は、個別に行うことができました。買い物につきましては、ご家族の支援やインターネットを利用した購入がほとんどとなっております。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防に配慮しながらも、個別の外出を再開するなど、入所者やご家族の要望に対応する形で実施していることを評価する。 ・感染予防の観点から、大勢の人がいる商業施設等については、利用を控えてきたが利用者の支援向上の観点から実施ができたことを確認した。 ・従来の外出は通院など目的があるもののみであったが、心身の健康を保つ観点から目的不在の外出を実施できたことを確認した。

<p>«枚方市立特別養護老人ホーム»</p> <p>・認知症の入所者数が増えていることを踏まえ、環境の変化に配慮した対応に努め、可能な限り落ち着いた生活を送ってもらえるよう努めているか。また、精神的な症状のある入所者数に対しては、適宜受診を行うなど適切に対応しているか。</p>	3	<p>・月に2回心療内科の医師が訪問診療しており、都度相談と調整をすることで落ち着いた生活の実現に努めております。</p> <p>・役職者を中心に認知症実践リーダー研修の受講修了者を増やすことにより、認知症への対応がチームとして積極的にできるよう努めております。</p>	3	<p>・心療内科の医師への相談を実施し、落ち着いた生活を送ってもらえるように取り組んでいることなど医療機関と連携して利用者サービス向上に努めていることを確認した。</p> <p>・認知症にかかる外部研修を8月参加し、8月と9月に内部研修を実施していることを確認した。</p>
<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・昼食サービスでの主菜の「選択メニュー」やバーベキューや鍋料理、ハロウィンやクリスマスなどの行事食の提供にて利用者にとって充実した食事の提供に努めているか。また、利用者の嗜好等についてアンケート調査を行い、意見や希望等を「給食委員会」で検討し、可能な限り献立内容に反映させるよう努めているか。</p>	4	<p>・選択メニューは厨房業務の見直しにより、廃止となりますが、季節を感じてもらえる行事食については継続して取り組んでおります。</p> <p>・給食会議にて行事食のメニューや嗜好調査の結果内容等の検討に取り組み、利用者に喜んでいただける食事内容に努めております。</p>	3	<p>・毎月一回栄養士を交えて行事食を提供するなど、充実に努めていることを確認した。</p> <p>・給食委員会を毎月開催し、利用者や入所者の意見を検討し食べやすさなどの工夫を確認した。</p>
<p>«枚方市立デイサービスセンター»</p> <p>・利用者が安心して利用できるよう介護技術の向上と感染予防を含めた環境整備に取り組んでいるか。</p>	3	<p>・内部研修を行うことにより、介護技術の維持向上に努めており、主なサービスである入浴介助研修に取り組んでおります。</p> <p>・令和7年度は下半期に予定しております。</p> <p>・感染予防のための研修に取り組むとともに、日々消毒、換気、健康管理に取り組んでおります。</p>	3	<p>・介護技術の向上として、入浴介助の研修を1月に実施予定であることを確認した。</p> <p>・感染予防のための研修について、内部研修を6月に実施していることを確認した。</p>

施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項33）

<p>・定期的な居宅介護支援事業所や関連医療機関への訪問活動やパンフレットの配布とポスティング活動により、施設やセンターでの取り組み内容や空き状況等の情報提供を行っているか。</p>	3	<p>・関わりのある居宅介護支援事業所等は、月に一度訪問して利用状況を報告しております。</p> <p>・関わりのない居宅介護支援事業所等へは、訪問時に事業所のサービス内容や空き状況を記載したチラシやパンフレット持参し、説明させていただいております。</p> <p>・事業所見学や体験利用の相談や依頼があった際は、ご家族や居宅介護支援専門員との連絡を迅速に行い、スムーズに利用していただけるよう努めております。</p> <p>・集合住宅へのポスティング活動を実施しております。</p>	3	<p>・定期的に居宅介護支援事業所へ訪問し、パンフレットやチラシを活用した情報交換や空き情報について広報活動を実施していることを確認した。広報効果により、施設に関する問い合わせ件数が増加しており、程度が重度の方の問い合わせ件数も増加していることを確認した。</p> <p>・利用者の送迎の機会を活用し、近隣の住宅へポスティング活動を実施していることを確認した。</p> <p>・見学・体験者は多くの場合において、本利用に繋がっていることを確認した。</p> <p>・今後、SNS等を活用した情報提供も検討していくことを確認した。</p>
---	---	--	---	--

指定管理者による一次評価 平均点	3.3	所管部署による二次評価 平均点	3.2
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満 または「1」の評価があり、かつ、その理由が重大な内容である場合

<p>評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）</p>	A
---	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	・介護保険サービスでは、特別養護老人ホーム・デイサービスともに、ほぼ予算書通りの収入を得ております。	○	・特別養護老人ホーム、デイサービスセンター共に大幅な減少はないことを確認した。 ・上半期において約50%の執行率であることを確認した。大阪府からの介護人材確保事業を実施したことで、当初の予算になかった収入があったことを確認した。
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	・特別養護老人ホーム・デイサービスともに想定外に多く支出している費目はありません。	○	・特別養護老人ホーム、デイサービスセンター共に上半期においては、事業支出全体では約50%であるものの、器具什器費や休日勤務手当など一部の項目について、予算超過があり、その要因は突発的に発生した器具の故障や対応によるものであることを確認した。
・運用資金の借入を行っていない。／借入を行っている場合、その理由が妥当か。	○	・運用資金の借入は行っておりません。	○	・運用資金の借入を行っていないことを確認した。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	・普通預金及び小口現金については、会計責任者と出納職員で管理しております。	○	・普通預金及び小口現金について複数人で管理していることを確認した。

評価項目 1 (2)の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項 1 ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	・再委託禁止に関する事項を順守しています。	○	・再委託禁止に関する事項を遵守しており、再委託の承認手続き後に発生した、給食業者の変更については届け出がなされていることを確認した。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	・他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しています。	○	・通帳の写しにて他の業務とは別の口座で管理していることを確認した。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	・個人情報取扱規程を制定し、個人情報の取り扱いに留意しております。	○	・法人で「個人情報に関する基本規程」を制定し、必要な措置を講じていることを確認した。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	・就業規則を届出しています。36協定書、健康診断結果報告書等は毎年届出しています。	○	・労働関係法令が遵守されていることを確認した。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	・職務の執行に対する意見、要望等があれば「職務の執行に対する意見、要望等記録票」に記載して、枚方市に提出いたします。 ・当期は職務の執行に対する意見、要望はありませんでした。	○	・職務の執行に対する意見、要望等について、当期はなかったことを確認した。

・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規程等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・法人決裁規程第3章「文書の管理」に沿って、統括文書管理者が文書管理者を選任し、適正に取り組んでおります。 ・個人情報に関する文書等管理規程を定め、適正に管理・保存しています。 	○	・法人決裁規程第3章「文書の管理」に沿って適正に管理・保存していることを確認した。
・募集要項10ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・電気やガス等の使用量については、削減目標が達成できるよう努めております。 ・車両の入替の際には、地球温暖化防止の視点から順次エコカー減税対象車に変更しております。 ・様々な廃棄物については、定期的に業者に依頼し適正に処理しております。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していないフロアの電気、空調を消すなど、使用料の削減に取り組んでいることを確認した。 ・車両の入替の際には、順次エコカー減税対象車に変更していることを確認した。
・適切な保険に加入しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所運営に必要な、介護保険・社会福祉事業者総合保険、自動車保険に加入しています。 ・個人情報保護に関するサイバーセキュリティ保険にも加入しています。 	○	・介護保険・社会福祉事業者総合保険、自動車保険、サイバーセキュリティ保険について、保険証券の写しにて加入を確認した。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関(内)に、指定管理者名と設置者名の住所と連絡先を掲示しております。 ・パンフレットに設置者名の住所と連絡先を明記しております。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関に指定管理者名及び施設の設置者を枚方市と掲示し、連絡先を明記していることを確認した。 ・パンフレットに指定管理者名及び施設の設置者の住所と連絡先が記載されていることを確認した。

・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組まれ）ており、募集要項11ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	・障害者法定雇用率を達成しております。 ・障害者権利条約第2条に準じた、言語障害や内部障害等の特性に合わせたコミュニケーションボードやFAXの使用、ペースメーカーへの影響などの合理的配慮に努めております。	○	・障害者雇用状況報告書により障害者雇用率が2.91%となっていることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	・利用者アンケートの結果を会議で検討して、業務改善に取り組んでいます。	○	・アンケート結果を職員全員に周知し、業務改善に取り組んでいることを確認した。 ・特別養護老人ホーム、デイサービスセンターともに下半期にアンケートを実施を予定していることを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	・各報告書等は遅滞なく提出しております。 ・市より事業内容のついて問い合わせがあった場合は速やかに対応できるよう努めております。	○	・各種報告書により業務の実施状況が適切に報告されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	・設備管理会社による点検等にて修繕が必要となった案件については迅速に対応するとともに、案件内容により枚方市へ随時、報告と相談をいたしております。	○	・設備管理会社による点検等にて修繕が必要となった案件については対応を行い、案件内容に応じて随時市へ報告・相談を行っていることを確認した。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価 (所管部署)

A

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	・応募の資格に抵触する事項はありません。	○	・納税証明書とヒアリングにより、応募の資格に抵触する事項がないことを確認した。
（監査報告書等） ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	・令和7年5月14日実施の監事監査にて令和6年度決算書類の確認ができております。	○	・監査報告書により、令和6年度の決算が適正であることを確認した。
（監査報告書等） ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	・指摘されていません。	○	・監査報告書により、異常事項がないことを確認した。
（貸借対照表） ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	・特別養護老人ホーム・デイサービスともに大きな増減はありません。	○	・貸借対照表により、大きな前期比増減がないことを確認した。
（損益計算書等） ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	・安定した収益をあげております。	○	・事業活動計算書により、赤字となっていないことを確認した。
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	・施設の収支状況は安定しております。	○	・安定した収入をあげていることを確認した。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	・特にありません。	○	・特にないことを確認した。

評価項目 2 の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

「住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設」である公の施設としての役割を心掛け、管理運営業務基本仕様書に沿った管理運営に努めました。その結果、特別養護老人ホーム及びデイサービスセンターともに、事業計画に掲げた目標については概ね達成することができたと考えます。

令和7年度上半期は特別養護老人ホーム及びデイサービスセンターともに引き続き介護保険制度の改正、介護報酬の改定に沿った事業運営に取り組んでおります。また、施設運営における様々な課題について検討しました。職員確保が円滑に行えないことによる特定技能による外国人介護職員の採用や同法人内での職員活用、個々の職員育成に必要な外部研修への参加など計画的に取り組めました。地域貢献としては当法人が登録しております「大阪しあわせネットワーク」（大阪府社会福祉協議会が推進する地域貢献事業）の「生活困窮者レスキュー事業」を通じて、生活困窮者の方の生活の安定を図りました。地域貢献事業に取り組むにあたり必要となるコミュニティソーシャルワーカーの研修を職員が修了し事業への登録も行いました。

特別養護老人ホームでは公の施設の役割として、緊急的な措置案件やリハビリ施設や病院への転院による退所案件について対応してまいりました。入所申込者に関しては、申込者の整理を行ったことにより前年度に比べ減少となりました。入退所の頻度は、例年通りの基準です。稼働率につきましても高い水準で維持できております。短期入所生活介護においては新たな利用者の獲得と事業所との積極的な連携により、前年度から引き続き高い稼働率になりました。また、職員体制におきましては介護職員の確保が困難な世情となっており、特定技能による外国人介護職員の採用計画も進行しながら、業務の簡素化や短期間の派遣職員の活用などに取り組み、安定した支援が継続できる体制となるよう努めました。

デイサービスセンターは在宅生活の継続を目的とした地域の社会資源として、高齢者、障害者と幅広く利用していただいています。利用状況としては、5月以降施設入所される方が多くなり、新規利用者、増回利用者を上回ったため、前年度と比較し利用率が若干減少となりました。業務内容については、認知症について会議を開催し認知症ケアのプログラムや研修内容などの検討を行い、認知症に対する資質向上に努めました。また、職員の業務の幅を広げるため各業務の見直しを行い、それぞれが新たな業務に取り組むことで業務の円滑化を図りました。このような取り組みとともに、利用者の状況をご家族や居宅介護支援専門員と密に連絡を取り共有しながらデイサービスを利用されることで、一人一人に在宅生活の継続に適切な援助となるよう心掛けております。

地域交流については、新たなボランティア活動の受け入れにより施設や利用者との交流機会が増加しております。また、併設する府営住宅の自治会とは引き続きコミュニケーションを図りながら、共同での火災総合訓練や敷地内の除草作業に取り組めました。

運営経費の収支に関しましては黒字収支となっておりますが、今後も入院や入所、体調不良等による収入の減少や水光熱費、食材等の様々な物価高騰の継続が見込まれます。入所者、利用者が安心して過ごせるサービス提供を基本に、引き続き安定した運営状況となるよう努めてまいります。

今後の課題としては、職員の確保が挙げられます。年間通じて求人活動に取り組んでおりますが、反響は非常に厳しい状況です。求人活動を継続して行くとともに引き続き外国人介護職員の採用拡大も視野に入れながら、現在、就労している職員が離職とならないよう施設として大切に関わっていきたいと考えております。

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果及び総合評価

評価項目		評価結果	総合評価
1 業務の履行状況			A
(1)	選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	A	
(2)	施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	A	
(3)	募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	A	
2 業務の継続性・安定性		A	

総合評価の考え方

評価項目ごとの評価をそれぞれ S = 4 点、A = 3 点、B = 2 点、C = 1 点として 4 項目（または 3 項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が 1 つ以上ある場合はその合計点数から 1 点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表															
評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。 ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。															
総合評価		S			A				B			C			
評価項目 が4つの 場合	点数	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
	評価項目 の評価 (順不同)	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC
				SSAA	SAAA	SAAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC		
						AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC			
						SSSC	SAAC	AAAC	SBBC						
評価項目 が3つの 場合	点数	12		11	10	9		8	7	6	5	4		3	2
	評価項目 の評価 (順不同)	SSS		SSA	SSB	SAB		SBB	ABB	BBB	SCC	ACC		BCC	CCC

(2) 二次評価コメント

1 業務の履行状況

(1)選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項について

- ・実地検査、資料確認より、選定時の基準、事業計画の内容に対して、計画どおり適正な管理運営を行っているとは評価できる。
- ・特に、特別養護老人ホームにおいて、短期入所生活介護の利用率が前年度比較で3.1%高くなっており、また利用している方が入所につながるケースも多く、緊急的な利用にもできる限り対応したことは市民サービスの向上にも寄与していることであり、入所者に信頼される施設、地域福祉の拠点となる施設を目指していると評価できる。
- ・終末期の対応において、家族との過ごし方について重視し、利用者と家族の意思を尊重した納得のいく終末期の過ごし方を送るための取り組みは「入所者に信頼される施設」づくりに寄与しているものと評価できる。
- ・介護人材不足といった課題に対し、外国人雇用を視野にいた取り組みについては、市民サービスの低下を防ぐ観点からも継続して進めていただきたい。
- ・レクリエーションについて、法人内施設の職員で音楽グループを結成し、施設で演奏するなど、他施設の職員との交流や楽しみを法人職員一丸となって積極的に実施していることを確認した。
- ・送迎時に利用者家族から情報収集を行うほか、一人暮らしの利用者における利用中の体調不良時には必要に応じて病院まで付き添うなど施設外においても利用者に寄り添った支援を行っていることを確認した。
- ・入所者とご家族のつながりについても重視しており、「外出支援」についても注力されていることが感じとられ、感染症の予防に気を付けながら外出の頻度を増やすほか、面会時間の制限を無くし、行事にも少しずつ参加できたりとご家族との交流が途絶えないよう取り組んでいることが確認できた。

(2)施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）について

- ・実地検査、資料確認より、概ね適正であると評価できる。
- ・収支予算に大きな増減などはないことを確認した。
- ・特別養護老人ホームでは、短期入所生活介護が前年度を上回る稼働率となったが、デイサービスセンターでは前年度を下回る利用状況となったため、下半期については改善に取り組んでいただきたい。

(3)募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

- ・実地検査、資料確認より、概ね適正に実施されているとは評価できる。

2 業務の継続性・安定性

- ・収支状況や年度報告書により、令和7年度上半期の特別養護老人ホーム、デイサービスセンターは黒字となっていることを確認できた。施設の収支としては、安定した収入があり、概ね適正であると評価できる。

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内 容	対応状況
令和 年 月	該当なし	